様式第１号（様式第２号・第１０号）の別紙１

**事業計画書**

Ⅰ　申請者の情報

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業の詳細 | 企業名 | |  | | |
| 代表者役職・氏名 | |  | | |
| 住所 | | 〒 | | |
| ＴＥＬ | |  | | |
| 連絡担当者 | 所属・役職 | |  | | |
| 氏名 | |  | | |
| ＴＥＬ | |  | | |
| Ｅメール | |  | | |
| 開発責任者 | 所属・役職 | |  | | |
| 氏名 | |  | | |
| 開発実績等 | |  | | |
| 経理担当者  （所属・役職　氏名） |  | | | ＴＥＬ |  |
| BCP（事業継続計画）策定の有無 | 有・無 | ※有の場合はBCPを添付 | | | |
| SDGsに対する取り組みの有無 | 有・無 | ※有の場合は取り組みの概要（様式自由）を添付 | | | |
| 公的支援制度の利用実績の有無 | 有・無 | ※有の場合は別添２公的制度の利用実績を添付 | | | |
| 地域未来牽引企業への認定の有無 | 有・無 | ※有の場合は認定証のコピーを添付 | | | |
| パートナーシップ宣言 | 有・無 | ※登録証を添付 | | | |
| 社員ファースト宣言  （賃金引上げ） | 有・無 | ※添付資料なし | | | |

Ⅱ　事業の実施について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ＦＯＩＰへの事前相談について | 事前相談した機関 |  | |
| 委員名 |  | |
| 担当者所属・氏名 |  | |
| 減額採択について | 減額での採択となった場合も事業を実施するか。 | | 実施する・実施しない |

Ⅲ　事業内容

１　概要（Ａ４ １枚以内）

類型についてどちらか記載ください。

テーマ名は、事業内容を表現する適切な名称を**３０文字以内**で記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ名 |  | |
| 事業類型 | 【A類型(産総研活用枠)】産総研拠点活用可能性調査  【B類型(産総研活用枠）】産総研拠点活用技術開発あ | |
| 事業分野 | 宇宙・航空・ヘルスケア・持続可能な社会に向けた技術開発 | |
| （理由）  上記分野に該当する理由を簡潔に記載してください。 | |
| 事業の要約 | 事業の目的と内容を**１００文字以内**で簡潔に記載してください。  なお、本項目は採択となった場合に公表することがあります。 | |
| 事業内容 | 【従来技術の課題と解決方法】  従来技術の課題と解決方法を**箇条書き**で記載してください。  【具体的内容と目標】  研究開発の具体的内容と目標を項目ごとに記載してください  【販路開拓・市場調査】  展示会出展、広告方法、市場調査方法などを**箇条書き**で記載してください | |
| 事業化の目標 | 事業化の形態、戦略を簡潔に記載してください。  ※Ａ類型の場合、事業化に向けた本格的な研究開発の実施予定（公的支援制度の利用予定等）を含めた事業化の目標を記載してください。  ※Ｂ類型の場合、詳細は２ 詳細（５）技術開発成果の事業化の目標に記載してください。 | |
| 連携機関と役割分担 | 機関名 | 役割 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 事業実施期間 | 開始予定期日　交付決定日  完了予定期日　令和　年　　月　　日 | |

２―Ａ　詳細（Ａ４　１枚以内）【Ａ類型のみ提出】

※募集要領「７ 審査（１）審査基準」の「①新規性・独創性の評価」「③研究内容の評価」を満たすことが分かるように記載してください。

　①可能性調査を実施する経緯や市場ニーズ・市場規模・事業化可能性について【審査基準④】

　②可能性調査を行う上での技術課題・事業化に向けた課題について　【審査基準②、③】

　例：自社開発した衣服の運動時の機能性の評価が困難

　③可能性調査の具体的な内容について　　【審査基準①、②、③】

・実施する調査内容・調査方法について写真・図をつけて具体的に記載ください。（スケジュール等も含めて）

・調査内容・調査方法に関する目標値と目標値の設定理由を記載ください。

写真・図

写真・図

④実施体制図（すべての連携機関について記載）（Ａ４　１枚以内）【審査基準②】

（実施体制図の例）

連携機関名

実施内容

連携機関名

実施内容

申請者名

実施内容

連携機関名

実施内容

連携機関名

実施内容

⑤事業の分担表（※企業等の詳細は別添４連携機関一覧表のとおり）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・大学・  機関名 | 担当者  所属・氏名 | 分担する項目および内容  （開発に必要な技術、販路開拓に必要な情報等） |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |

※必要に応じて行を追加してください。

２―Ｂ　詳細【Ｂ類型のみ提出】

※募集要領「７ 審査（１）審査基準」の「①新規性・独創性の評価」「③研究内容の評価」を満たすことが分かるように記載してください。

（１）技術開発・試作品開発（Ａ４ ２枚以内）

①研究開発の概要および背景　【審査基準④、⑤】

例）○○の分野では、▲▲システムが高価であるため、システムの導入が遅れており、・・・。自社ではこれまで安価な▲▲システムの

開発に取り組んできたが、・・・といった課題が生じている。そこで、・・・

　　②従来技術での課題　　【審査基準①、②、③】

・従来技術と開発する技術の違いが明確にわかる全体のイメージを写真や図を用いてわかりやすく記載してください。

・従来技術の課題と開発する技術の特徴、課題の解決方法を箇条書きで記載してください。

【課題】

・保有技術（特許、現行製品）などを記載

【特徴】

開発する製品や技術

のモデルやイメージ

現行の製品や技術の

図or写真

【課題の解決方法】

　　③研究開発の具体的内容および目標　【審査基準①、②、③】

・課題の解決方法に対する具体的内容を項目ごとに記載してください。

・具体的内容の項目ごとに目標値と目標値の設定理由を記載してください。

（２）販路開拓（Ａ４ １枚以内）

※募集要領「７ 審査（１）審査基準」の「③研究内容の評価」「④事業化の評価」を満たすことが分かるように記載してください。

○具体的内容および期待される効果　【審査基準④、⑤】

展示会出展、広告方法、市場調査方法などと期待される効果を箇条書きで記載してください。

（３）技術開発・試作品開発や販路開拓で予定している主な工程ごとのスケジュール（Ａ４ １枚以内）

【審査基準③、④】

具体的な取り組み内容における各工程に沿って、どのようなスケジュールで進めていくのかを記載してください。

研究項目には、具体的内容の項目ごとの見出しを記入してください。

【　　　　年度】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究項目＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（４）補助事業の実施体制（Ａ４ １枚以内）【審査基準②、④】

※募集要領「７ 審査（１）審査基準」の「②開発能力・事業体制の評価」を満たすことが分かるように記載してください。

①実施体制図（すべての連携機関について記載）

（実施体制図の例）

連携機関名

実施内容

連携機関名

実施内容

申請者名

実施内容

連携機関名

実施内容

連携機関名

実施内容

②事業の分担表（※企業等の詳細は別添４連携機関一覧表のとおり）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 企業・大学・  機関名 | 担当者  所属・氏名 | 分担する項目および内容  （開発に必要な技術、販路開拓に必要な情報等） |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |

※必要に応じて行を追加してください。

（５）技術開発成果の事業化の目標（Ａ４ １枚以内）【審査基準④、⑤】

※募集要領「７ 審査（１）審査基準」の「④事業化の評価」、「⑤事業化による経済効果」を満たすことが分かるように記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業化する製品・ サービス等の名称 |  | | | | | |
| 事業化の時期 |  | | | | | |
| 市場の規模 および動向 | ○想定する国内、海外市場の現状、今後の動向  ○ユーザーニーズ | | | | | |
| 具体的な内容 および方法 | ○販売促進戦略  ○知財戦略  ○事業化の体制  目標とする製品の具体的な販路等を記載してください。 | | | | | |
| 売上等の見込み |  | 令和○年度 | 令和○年度 | 令和○年度 | 令和○年度 | 令和○年度 |
| 売上高 |  |  |  |  |  |
| 販売数量 |  |  |  |  |  |
| 営業利益 |  |  |  |  |  |
| 売上高の  根拠 | 想定する市場規模および動向を踏まえて、売上高の積算根拠およびそれが達成でき  る理由を記載してください。 | | | | |

事業化する製品・サービス等が複数ある場合はそれぞれの内容が分かるように内訳を記載してください。